

令和5年度第2回岩手中部保健医療圏地域医療連携推進会議 会議録（要旨）

- 開催日時：令和6年2月2日（金）18：00～19：30
- 主会場：花巻地区合同庁舎 第1・2会議室
- 出席者：38名 委員27名（代理出席含む）、オブザーバー3名、報告者3名（県医療局1名、医療法人杏林会2名）、中部保健所5名（事務局）

開会（佐々木次長）

挨拶（柳原所長）

本日は遅い時間にもかかわらず、委員の皆様方には、本会議に御出席いただきありがとうございますございました。

また、本日はお忙しい中、中部圏域選出の県議会議員の先生方にも御出席いただいているところでございます。よろしくどうぞお願いいたします。

さて、本日の会議でございますが、今年度、8月に親会を開催させていただいたところでございます。それ以降、本年度におきましては、県の保健医療計画の見直しに伴う在宅医療に関わる新たな制度への対応でありますとか、圏域の計画の見直しなどを中心に、部会においてこれまで積極的なご協議をいただいていたところでございます。

本日の協議におきましては、部会で承認いただいた事項、及び部会において審議が継続となった事項、部会に議題として調整することが間に合わなかった議案について、本日、親会におきまして取りまとめの協議をお願いしたいと思っております。

本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。それでは議事の進行をさせていただきたいと思っております。

はじめに議題の（1）岩手県保健医療計画（2024-2029）①保健医療計画（在宅医療）について、事務局から説明いたします。

1 議題

（1）岩手県保健医療計画（2024-2029）について

① 保健医療計画（在宅医療）について

【事務局 山口主幹兼管理福祉課長】

- ・資料1、資料1-2により説明。

【座長】

事務局から議題の（１）①について説明させていただきました。

委員の皆様方からご意見等ありましたらいただきたいと思いますがいかがでしょうか。

もし、なければ、「積極的役割を担う医療機関」として対応いただく医療機関から補足なり、今後の対応方針などについてコメントがあればと思いますが、総合花巻病院の佐藤院長先生、いかがでしょうか。

【佐藤委員（総合花巻病院長）】

ないです。

【座長】

よろしいですか。

同じく、県立東和病院の松浦先生、いかがでしょうか。

【松浦委員（県立東和病院長）】

はい、松浦です。特にコメントはございません。在宅医療を進めて参りたいと思っております。お願いします。

【座長】

はい、ありがとうございます。

こうした医療機関と様々な機会に応じて調整を担っていただく市・町の方々もいらっしゃると思います。北上市の小山課長さん、何かコメントがあればと思いますがいかがでしょうか。

【小山委員（北上市健康づくり課長）】

北上市からは大変多くの医療機関が選定されているようであります。大変心強く思っております。特段のコメントはございません。

【座長】

はい、ありがとうございます。

全体を通していかがでしょうか。今後は、こうした医療機関の方々と連携体制をしっかりと作っていくということになるかと思えます。

医療機関につきましては、このまま、県の保健医療計画に位置付けることについて御了承をいただくことでよろしいでしょうか。

（委員から異議なし。）

はい、ありがとうございます。そのように今後の手続を進めさせていただきたいと思
います。それでは議題の(1)②地域編について、事務局から説明いたします。

(1) 岩手県保健医療計画(2024-2029)について

② 地域編(案)について

【事務局 山口主幹兼管理福祉課長】

・資料2(参考資料)、資料2により説明。

【座長】

事務局から、地域編の案について、内容に基づいて説明をさせていただきました。

地域編の案につきましては、既に部会におきましてご協議いただき、了承いただい
ている内容ではございますが、改めて親会において取りまとめの協議を行っていただ
ければと思いますが、その前にもしよろしければ、部会の委員も務めておられまし
た花巻市の今井部長さんから何か、総括的なコメントでもあればと思いますが、い
かがでしょうか。

【花巻市 今井健康福祉部長】

前は部会に出ていなかったのでもちよつと分からなかったのですけれども、脳卒
中というのをそのまま継続して重点項目とするということを聞いております。

また、在宅医療について、アドバンスケアプランニングの理解の促進というこ
とで、特に医療圏として、市町村も、この医療連携推進会議の中で取り組んでい
るところありますが、具体的に保健所としても取り組んでいることがあれば教え
ていただきたい。

市としては講演会とか、人生会議をやっており、注目度が高いが、そうした
ところでの取組があれば教えていただきたい。

【事務局 山口主幹兼管理福祉課長】

保健所としての取組ということは現在ございませんけれども、アドバンスケア
プランニングについては、各市町で取組が非常に進められているということもあ
りまして、また県の医師会の方でも取り組まれているということも踏まえまし
て、アドバンスケアプランニング、人生会議について住民に対する一層の周知を
図って参りたいということで、今回、記載したいということでございます。

【花巻市 今井健康福祉部長】

直接的にこの中部医療圏で、保健所で何かするというのではなくて、市町
の取組を含めてということによろしいか。

【事務局 山口主幹兼管理福祉課長】

はい。必要な情報提供等は、引き続き行っていきたいと思います。

【花巻市 今井健康福祉部長】

はい、分かりました。

【座長】

それでは計画内容全般も含めてですが、今日、この場に出席いただいております北上市地域女性団体協議会 齋藤副会長さん、いかがでしょうか。

【齋藤委員（北上市地域女性団体協議会副会長）】

資料をたくさんいただいて、ちょっとやはり少し難しく理解しないで、逆に今日、皆さんのお話を聞こうと思って参加させていただいております。

本当に問題もなく、進めていただいて、お話を伺って吸収しようと思っております。

アドバンスケアプランニングのところだけ分かりやすく聞きたいなと思っております。

【事務局 山口主幹兼管理福祉課長】

急を要した際に、慌てないように、その人生の最後の終末期を迎えることについて、皆様で検討していただくというような取組でございます。

特に北上市で、非常に取組が進んでいるところで、住民に対するマニュアル等を使用した説明会があると聞いております。

【齋藤委員（北上市地域女性団体協議会副会長）】

人生ノートとかそういうものを記録しながら、家族等と相談して、生涯を見守ってもらったり、家族が対応するとかといった勉強会のような内容でしょうか。

【事務局 山口主幹兼管理福祉課長】

良い終末をどのようにするかという取組でございます。

【座長】

かかりつけの先生方や、利用される介護サービスの提供者の方々などと様々な情報、考えを共有した上で、利用者ご自身がどのようにしていくのかということ踏まえて、皆様で対応していくことを広めていくということで理解しております。よろしいでしょうか。

【齋藤委員（北上市地域女性団体協議会副会長）】

はい、分かりました。ありがとうございます。

【座長】

では、オンラインで出席いただいております 遠野市保健推進委員協議会 藤田副会長さん いかがでしょうか。

【藤田委員（遠野市保健推進委員協議会副会長）】

私も医療に関しては素人ですが、ちょっと気になったところが、岩手県保健医療計画案のところで「在宅医療において積極的役割を担う医療機関」のところで、中部として10医療機関が記載してありますけれども、それ以外の医療機関はやらないということでしょうか。

【事務局 山口主幹兼管理福祉課長】

やらないということではございません。特に積極的な役割を担っていただく医療機関に今回、手を挙げていただいたということですので、在宅医療については引き続き、地域として取り組むというものでございます。

【藤田委員（遠野市保健推進委員協議会副会長）】

地域全体として、こうした取組を進めていくという解釈でよろしいでしょうか。

【事務局 山口主幹兼管理福祉課長】

はい。進めるということで、更にその中で、積極的な役割を担う医療機関を今回、位置付けるというものでございます。

【藤田委員（遠野市保健推進委員協議会副会長）】

はい、分かりました。

【座長】

その他、全体を通じていかがでしょうか。

後ほどまた、全体を通してご意見をいただくかもしれませんが、よろしければ、圏域の計画の見直し案につきましては、本会議においても了承をいただいたということでもよろしいでしょうか。

（委員から異議なし。）

はい、ありがとうございます。それでは必要な手続を進めさせていただきたいと思っております。

それでは議題（2）地域医療構想の推進について、①紹介受診重点医療機関について、はじめに事務局から概要について説明させていただき、その後、北上済生会病院さんのほうから指定に向けた取組についてご説明をいただきたいと思います。

それでは、はじめに事務局から説明をさせていただきます。

(2) 地域医療構想の推進について

③ 紹介受診重点医療機関について

【事務局 山口主幹兼管理福祉課長】

・資料3（参考1）、資料3（参考2）により説明。

【座長】

はい、続きまして北上済生会病院さんからご説明をお願いいたします。

【一戸委員（北上済生会病院長）】

それでは、資料の3に沿って説明させていただきます。

医療資源重点活用外来基準達成に向け、引き続き紹介・逆紹介を促進するとともに、下記に書いてございますけれども、取組を開始してございます。

外来化学療法の実施及び受入強化という形で、整形外科では関節リウマチ、泌尿器科では膀胱がん、外科では乳がんを中心に体制を整えていくという段階でございます。

紹介受診重点外来の延べ数が、来年度は医師が大分交代いたしますので、その影響を受けて少し減少するという見込みではございますけれども、現在、再来の逆紹介をかなり進めておりますので、総体的に実績値としては紹介・逆紹介が上がってくるものという具合に考えております。

外来化学療法に関しましては、クリニカルパスの作成、それから中部病院さんを中心に岩手医大他、受入れ態勢ということで各医療機関さんにお話をさせていただいているところであります。

医大につきましては、外科、それから膠原病内科等につきまして、直接、私が出向いて協力をいただくというお約束をいただいているところです。

2ページ目の方に、見込みということで、令和5年の現状、令和6年、令和7年というところで、延べ数、それから割合ともに令和7年度には達成するという見込みの数値とさせていただきます。ご覧いただければと思います。

ドクターの交代につきましては整形外科、外科では今、産休に入っております女医さんが復活して乳腺を担当されるということと、プラス消化器の手術を対応できる先生を一人、常勤でいただけるというお話もいただいております。

それから膠原病内科に関しましても、現在、2週に一度という形での診療をいただいておりますが、これを増やすという方向で検討いただいているところであります。

こうした取組で、2年間で達成はできると考えております。どうぞご協議の程よろしく申し上げます。

【座長】

北上済生会病院さん、ありがとうございました。

本会議につきましては、本来であれば、極めて技術的な事項でございますので、部会において協議を優先させて、その上で結果をこの親会議に報告させていただくのが本来の姿だと思っております。

冒頭、私、ご挨拶の際に申し上げたとおり、部会に調整することが間に合わなかったと、これは事務局の調整不足であったことを最初にお詫び申し上げたいと思います。

その上で、前回の部会の際に、継続審議となった理由の一つは、今、済生会病院さんから説明いただきました資料の3の下の欄に書いております「R5の実績の数値」、これが本日記載いただいている数値が直近の公表されているデータですが、このデータの集計が間に合わず、基準から大きく下回った数値でご協議いただいたところでありました。

そのために、改めて取組内容等を精査いただいた上で、数値の精査もいただいて、本日、改めてご協議いただくということでございます。

そして、資料3のR5の実績をご覧くださいますと、僅かでありますけれども初診の基準といったものが40%の基準に達してございません。一方で再診の基準については、令和4年度、令和5年度とも基準をクリアしている状況でございます。

次の2ページ目に、この38.1%から基準の40%をクリアする年次計画が示されている訳ですが、本日、この場で皆様方から協議いただきたいのは、この初診基準の40%に向けた取組みについて、その実現性についてご議論いただければと思っております。

極めて技術的な事項で、医療の専門的な分野に関わる話で大変恐縮ですが、そうした議論をまず行っていただきたいと思います。

その上で、その基準を満たさない段階で、紹介受診重点医療機関の指定をこの会議として認めるに当たっては、その計画の実現性プラス、やはり、この機能がこの地域に必要であるという共通の認識を持っていただいて、それを良しとする上で、今後の基準に向けた取組も含めて指定の可否について、皆様方からお話を聞きたいと思っております。

技術的事項ですので、医療関係の皆様方にご意見をいただきたいと思っております。基本的にはかかりつけの医療機関等から紹介を受けるということがひとつ、ベースになる訳でございます。

北上医師会の岩淵会長さん、いかがでしょうか。

【岩淵委員（北上医師会長）】

数字が足りないということでございましたら、医師会としては、かかりつけ医を担う開業医の先生方に、もう少し、北上済生会病院の専門外来のほうに働きかけていただきたいというようなお話を医師会としてする、というようなことになろうかと思っております。

【座長】

はい、ありがとうございます。

同じように花巻市医師会 小木田先生 いかがでしょうか。

【小木田委員（花巻市医師会副会長）】

済生会さんの方から説明がありましたけれども、努力されているようですので、これからは確実性はどうかというより、まず努力姿勢がありますので、前向きに、私としては良いのではないかと思います。

【座長】

はい、ありがとうございます。

その他にご出席の医療機関の先生方からご意見等いただければと思いますが、いかがでしょうか。

【吉田委員（県立中部病院長）】

柳原所長さんがおっしゃったように、この地域にあるべき、こういう機能を持った施設として判断していただきたいというお話でしたけれども、そういった意味で、済生会病院、そういった役割を持っている病院だと思っておりますので、それは必要なものだと思います。

それと、冒頭に、このチェックは毎年、達成度について検証していくのだというお話がありましたので、今、説明いただいた計画が来年度、予定どおり方向性として進んでいくかどうかをこの会議でも報告を受けて、判断しながらその継続性を確認するというところでよろしいのではないかと思います。

北上医師会長さん、花巻市医師会副会長さんからもご意見がございましたので、私も同じく賛同いたします。

【座長】

はい、ありがとうございます。

医師会、そして関係医療機関の皆様方からは、必要な機能であり、達成基準に向けた取組みを毎年度評価した上で、承認してはどうかという趣旨のご意見だったと理解いたしました。

本日は親会議ですので、地域の方々にも出席いただいておりますので、利用される立場からご意見をいただきたいと思いますが、北上市社会福祉協議会 小原会長さん、もし何かコメントあればお願いします。

【小原委員（北上市社会福祉協議会長）】

今、済生会病院さんの方の状況、目標設定について説明いただいた訳でございますが、

私共は特に、高齢者の方々の健康づくりというところを大事にしていますが、かかりつけ医のところからの課題となりますと、高齢者の方々が利用する時に、まずかかりつけ医を設定して、そこにご相談すると、診察してもらおうという流れを高齢者の学習会、勉強会のところで、もっともっと進めていかなければならないのかなと思いながらお話を聞きました。

北上市の方でも、うちのほうでやっている、例えば「ふれあいデイサービス」、そういった地区ごとの取組がありますが、そういったところでの学習会のテーマの一つにこの「かかりつけ医」の制度などが浸透しているものと思っておりましたが、まだまだだなと思いつながら聞いていましたので、「ふれあいデイサービス」とかですね、取組の中の学習テーマの一つにこの医療制度と言いますかね、このことについても取り扱っていく必要があるなと思いつながらお話を伺いました。

【座長】

はい、ありがとうございます。

済生会病院さんの取組、そして連携する医師会さんの取組を、共に進める発言をいただいたところでございます。

他にいかがでしょうか。もし無ければ、北上済生会病院さんを紹介受診重点医療機関として指定することについて承認することによりよろしいか、改めてお諮りしたいと思います。よろしいでしょうか。

(委員から異議なし。)

はい、ありがとうございます。それでは北上済生会病院さんにつきましては、紹介受診重点医療機関の指定を進めることとし、医療政策室に報告させていただきます。

なお、事務局から説明をさせていただいた際に申し上げたとおり、目標年までは達成状況を毎年度、この会議の場で確認・協議させていただくこととなりますので、次年度以降、会議の場でご報告いただくこととなりますのでご対応、よろしくお願ひしたいと思います。

【一戸委員（北上済生会病院長）】

ありがとうございました。

【座長】

はい、よろしくどうぞお願ひいたします。

それでは2の報告事項に移らせていただきます。

はじめに「(1) 公立病院経営強化プラン」について県の医療局、続いて西和賀さわうち病院様から説明をお願ひいたします。

それでは最初に、医療局からよろしくお願ひいたします。

2 報告事項

(1) 公立病院経営強化プランについて

【医療局経営管理課 桜田企画予算担当課長】

・資料4-1により説明。

【座長】

はい、ありがとうございました。

続いて、西和賀さわうち病院様さん、お願いいたします。

(1) 公立病院経営強化プランについて

【西和賀さわうち病院 東事務長】

・資料4-2により説明。

【座長】

はい、ありがとうございました。

県立病院等の経営計画と、町立西和賀さわうち病院の経営強化プランの内容について説明をいただきました。

共通して、新興感染症への対応、医療現場のデジタル化、医師の働き方改革への対応を計画の柱としてプランを策定するという説明であったと思います。

県立病院の経営計画については、今、申し上げた三点以外の部分については6年度改定するということでありましたし、西和賀さわうち病院さんのほうでは、経営部分について今回、具体的に策定を進めるというご報告をいただきました。

二つの計画について、ご意見等あれば、策定作業の方に反映していただければと思いますが、いかがでしょうか。

(委員から意見なし)

よろしいでしょうか。

それでは、引き続き、策定作業を進めていくということでよろしくお願いいたします。

続きまして、(2) 病院部会・市町部会の結果について、事務局から説明をさせていただきます。

(2) 病院部会・市町部会の結果について

【事務局 山口主幹兼管理福祉課長】

・資料5、5-1、5-2、5-3、5-4により説明。

【座長】

事務局から、病院部会・市町部会の結果について報告をさせていただきました。

只今、報告をさせていただいた事項について、今後の対応等含めて、ご意見等あればいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

【小山委員（北上市健康づくり課長）】

ただいまご説明いただきました最後のところですが、「在宅医療に必要な連携を担う拠点」の設定に向けた調整結果ということで説明いただきまして、一番最後に「岩手県保健医療計画掲載（案）」という表がございまして、その中に「北上市」という表記がござい

ます。
当市の報告の仕方がまずかったかなと言うことで、お詫び申し上げたいと思いますが、ここで「北上市」とありますが、花巻市、西和賀町さんと同じように「北上市在宅医療介護連携推進協議会」、こちらが拠点となりますので、すみませんが訂正のほうお願いしたいと思います。

【座長】

はい、ありがとうございます。

そのように進めさせていただきます。他にはいかがでしょうか。

（委員からの意見なし）

よろしいでしょうか。ありがとうございます。

それでは、（３）医療法人杏林会イーハトーブ病院移転整備の進捗状況について、杏林会さん、よろしく願いいたします。

（３）医療法人杏林会イーハトーブ病院移転整備（進捗状況）について

【医療法人杏林会 高橋企画部長】

・資料６により説明。

【座長】

はい、ありがとうございます。

ただいま杏林会さんからご報告をいただきましたが、何か皆様方からご意見等あればいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

（委員から意見なし。）

よろしいでしょうか。

引き続き、杏林会さんにおかれましては、取組を進めていただくようよろしくお願いいたします。

協議議題、報告事項は以上でございまして、本日、オブザーバーとしてご参加いただいております県会議員の皆様方から、もし、全体を通して何かご助言等あればいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(オブザーバーから意見等なし)

よろしいでしょうか。引き続きよろしく願いいたします。

それでは、議題は以上でございます。進行にご協力いただきましてありがとうございます。
た。

進行を事務局に返します。

3 その他

(特になし)

閉会 (佐々木次長)